

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	音楽劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじんみらまーれ・オペラ ----- 特定非営利活動法人 ミラマーレ・オペラ		
代表者職・氏名	理事長 松山郁雄		
制作団体所在地	〒 223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西2-2-12プリオール綱島式番館503		
電話番号	045-530-8350	FAX番号	045-530-8351
ふりがな 公演団体名	みらまーれ・オペラ ----- ミラマーレ・オペラ		
代表者職・氏名	芸術監督 松山郁雄		
公演団体所在地	〒 223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西2-2-12プリオール綱島式番館503		
制作団体 設立年月	2008年10月		
制作団体組織	役職員 理事長 松山郁雄 理事 樋本英一 理事 馬場紀雄 監事 米村桐子	団体構成員及び加入条件等 指揮者、演出家、ピアニスト。歌手はオペラを専門とする者を企画毎にオーディション採用。条件は経験と実力を有し自分のためではなく聴衆のための演奏姿勢を常に保てる演奏者。	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	松山郁雄
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	米村桐子

制作団体沿革	平成18年1月19日 有限会社ミラマーレ・ムジカ設立 平成20年10月15日 特定非営利活動法人ミラマーレ・オペラに組織変更、現在に至る 平成24年度より令和元年度まで京都芸術劇場春秋座においてオペラ制作業務を受託。これまでに「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「セヴィリアの理髪師」「椿姫」「カルメン」「魔笛」を制作上演。 平成27年度より本事業の初採択を得て現在に至る			
学校等における公演実績	◆平成17年 東京都江東区立東陽小学校でオペラ「愛の妙薬」日本語訳詞上演。 ◆平成22年 長野県北信地区高校音楽鑑賞会でオペラ「愛の妙薬」日本語訳詞上演。 ◆平成28年11月28日 君津市市民文化ホールにおいて翔凜中学高等学校の芸術鑑賞会で「椿姫」と「愛の妙薬」のハイライト・コンサート。 ◆平成29年8月24日 えりも町立えりも中学校で「椿姫」と「愛の妙薬」のハイライト・コンサート。 ◆平成30年2月15日 春日部市民文化会館にて春日部共栄中学高等学校芸術鑑賞会でオペラ「カルメン」を上演。 ◆平成27年度～令和3年まで6年間、本事業に連続採択。全国の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。 ◆令和3年6月30日 八王子J:COMにて八王子学園の芸術鑑賞会としてオペラ「カルメン」を上演。			
特別支援学校における公演実績	特別支援学校における単独公演の実績はありませんが、昨年度までの公演において、特別支援の生徒さん達も、問題なく積極的な参加をして頂いております。体育館のステージ前に設置する特設舞台（約90センチ高）の両サイドは体育館の床面にしてありますので、車椅子の生徒さんも問題なく参加出来ております。			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	無	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	https://www.youtube.com/watch?v=rV3sFGpUbE4	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	不要
		PW:	不要	
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:		
		PW:		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 ミラマーレ・オペラ 】

対象	☐	小学生(低学年)	☐	中学生		
	☐	小学生(中学年)				
	☐	小学生(高学年)				
企画名	オペラ「おこんじょうり」 命と呼びかけの大切さを知るために					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	オペラ「おこんじょうり」 作曲: 林光 台本: 若林一郎 演出: 三浦安浩 振付: 三浦奈綾 公演時間(凡そ70分) 					
著作権	☐	制作団体が所有	☐	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	わが国を代表する作曲家である林光が、さねとうあきらの原作(1974)、若林一郎の台本により作曲した1幕のオペラです。1974年に初演されています。 登場人物はおこん(ソプラノ)・ばばさま(アルト)・ごんすけ(テノール)・じんざ(バリトン)の4人の歌手です。 人里離れた山奥に一人で住む盲目のイタコの老婆と、そこへ食べ物を盗みに来た1匹の子ぎつねの心の交流と、欲に目がくらんだ人間の愚かさを描いた佳作です。					
演目選択理由	国際化が進む現代社会では人種や文化の違いによる問題が世界規模で多発しています。また貧富の差は我が国においてもますます広がる傾向にあり、その問題は学校内のいじめなど様々な形で顕在化していると思われます。 「おこんじょうり」は、目の不自由な老婆が子ぎつねに愛情を注ぐようになる過程を通し、私たちが、もっと外見にとらわれずに他人に接してゆくことによって、多くの人と気持ちを通じ合わせることができる事を伝えられる作品です。 また、物語の終盤で子ぎつねのおこんが無惨にも殺されてしまいますが、それを目の当たりにした猟師が、もう生き物を殺すことは決してしないと誓う感動のフィナーレでは、命の大切さを伝えることができます。 オペラを歌芝居として、言葉を伝えることの重要性を訴え続けた作曲家林光の意図が反映された作品であり、人間の肉声の素晴らしい美しさを伝えると同時に、ドラマを明快に伝えることができる優れた作品です。 別添く演出ノート>					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	1. 開演前に身体を使った声の出し方などのレクチャーを伴ったミニコンサートを行い、歌う事を身近に感じてもらいます。 2. 子ぎつね役としての出演や、村人役として老婆が行うまじないの奇跡的な効果に驚く人々をセリフで演じてもらいます。 3. 希望があれば終演後には希望する生徒さんと数人のキャスト代表との交流会を行います。					
出演者	おこん: 藤井 研 ばばさま: 田辺 いづみ じんざ: 大島 嘉仁 ごんすけ: 高畠 伸吾 ピアノ: 巨瀬 励起 打楽器: 石田 湧次					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 6 名 スタッフ: 10 名 合 計: 16 名		機材等 運搬方法		積載量: 4 t 車 長: 8 m 台 数: 1 台	

【公演団体名 ミラマーレ・オペラ 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2	時間程度
	初日の学校のみ前日仕込とリハーサルをさせて頂く場合があります。					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～10:00時	13:30時～14:50時	10分	15時～17時	17時30分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの大凡70分です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		6名から12名(見学のための生徒数は任意)			
	本公演		6名から12名			
ワークショップ 実施形態及び内容	主指導者、歌手2名、ピアニストの計4名体制で公演当日の午前中の大凡1時間で実施します。 1. 間近で生演奏を1曲。その後、発声と表現法のワンポイント・レッスンなど。 2. オペラ「おこんじょうり」の内容説明と、児童生徒の役どころと登場シーンの説明をします。 3. キャストを交えて登場シーンを一連の流れで練習します。 4. ワークショップ当日がスムーズに進行出来るよう事前にリモートでのレクチャーを行います。					
ワークショップ 実施形態の意図	1. オペラというマイクを使わない声楽スタイルを理解してもらい、全身を使った発声方法を歌唱指導によって体感してもらいます。 2. 舞台上の登場人物として、リアクションなどをどのように行えば、観ている人達にその効果を伝えられるかを指導し、実際に体験してもらいます。					
特別支援学校での 実施における工夫点	基本的に全ての生徒登場シーンに参加して頂く事が可能です。その他下記のような参加形態も提案が可能です。 1. 短く簡単なセリフを言ってもらいます。(タイミングはキャストが指示します) 2. 客席から歌やセリフで呼びかけます。(タイミングはキャストが指示します) 3. 車椅子での参加も問題ございません。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.2	【公演団体名	ミラマーレ・オペラ	】
項目内容	<演出ノート> 呼びかけ と 答え 演出家 三浦安浩 このオペラにはなんと多くの「呼びかけ」があることでしょう。そしてそれに対する「答え」もまた数多くあります。 お腹をすかせた狐のおこんは山の中の一軒家へやってきて、その家に一人で住むばばさまの食べ物盗もうとします。おこんは、目の見えないばばさまが「きつね」と自分の正体を言い当てるので驚きます。ばばさまは、おこんが不思議な力で腰痛を直してくれたことに感謝しておこんと手を取り合います。ばばさまは現実の世界を目で見ることはできませんが、それは物事の真実を見極められないということではありません。むしろ、彼女の「心」の判断力は研ぎ澄まされているのです。おこんとばばさまは親しみを込めて「ばばさま」「おこん」と呼び合い、そこには人間と動物というカテゴリーの違いを超えた愛が生まれます。そこで、少し考えてみたいと思います。私たちは、誰にどのように呼びかけられ、そしてその呼びかけにどのように答えているのでしょうか。誰かの思いのこもった呼びかけに「不安」のフィルターをかけてしまい、その呼びかけの中にある愛を見過ごしていることはないでしょうか。そして「不安」や「憎悪」の思いで誰かの名前を呼んでいることはないでしょうか。呼びかけには力があるのです。国籍、人種、文化、宗教、性の違いが多く対立を生んでいる現代、私たちはこの世の中にあるたくさんの切実な呼びかけに心を開かなければならないと思います。できるだけたくさんの愛のこもった呼びかけをしようではありませんか。そうすれば、私たちの心に、きっとおこんのような新しい仲間たちからの声が遠くから聞こえてくるに違いないと思うのです。			

登場人物

オペラ「おこんじょうり」

「おこんじょうり」って
どんなお話？

「おこんじょうり」は目の不自由なおばあさんが予ぎつねに愛情を注ぐようになり、過程を通して、私たちが、もっと外見にとらわれずに他人に接してゆくことができれば、多くの人と気持ちを通じ合わせることができ、事を伝える作品です。そして感動のフィナーレでは命の大切さを伝えて締めくくられます。

オペラで
どうやって
観るの？

オペラはセリフが歌で進行する演劇です。劇と素晴らしい歌声を同時に楽しむ事ができます。劇の途中でも「すごいなあ、ステキだなあ」と感動したら、歌っている人を応援するつもりで拍手をしてもいいんですよ！

「おこんじょうり」
の見どころって？

この作品には、
ばばさま、おこん(子ギツネ)、じんざ(猟師)、ごんすけ(馬子)の4人の登場人物しか出てきません。それぞれのキャラクターの違いに注目してみる事、そしておばあさんとギツネの交流はどのようにして始まるのか、欲に自がくらんだ人間がどのようなになるか皆さんの目と耳でしっかりと確かめながら鑑賞して下さい。

ばばさま

人里はなれた山奥に一人で住むおばあさんで、イタコという古いやまじないを仕事にしているが、誰にも相手にされていない。

おこん

子ギツネで、猟師に追われビクビクしながら毎日を過ごしている。おなか为空きすぎて弁当を盗もうとすることが、ふしぎな「じょうり」ができる特技を持っている。

ごんすけ

自分の暮らしに満足が出来ず、もっと儲けたいとばかり考えている。おばあさんのこともバカにしている。

じんざ

ギツネを狩る鉄砲猟師。心優しいところが、ありおばあさんのこともいつも気にかけている。

作曲：林 光

演出：三浦安浩

台本：若林一郎

音楽監督：樋本英一

出演者

おこん：藤井 湧 (1-3, 8-12) 赤星 啓子 (4-7)
ばばさま：和友 恵子 (1-3) 田辺 いづみ (4-12)
じんざ：松山 いくお (1-3, 8, 9) 大島 嘉仁 (4-7, 10-12)
ごんすけ：高畠 伸吾 (1-3, 8-12) 竹内 篤志 (4-7)

※ () 内は出演する公演番号

演奏

ピアノ：巨瀬 励起 (全日)
打楽器：石田 湧次 (全日)

スタッフ

舞台監督：瀬川 創 舞台監督助手：田中 マリン
舞台美術：松本 紘子 照明：成瀬 一裕 衣裳メイク：坂井 田 操

NO	開催月日	曜日	開催校
1	9月21日	火	うれしのしりつおおのほらしょうちゅうがっこう へいせつこう 嬉野市立大野原小中学校_併設校
2	9月22日	水	うれしのしりつよしだちゅうがっこう 嬉野市立吉田中学校
3	9月29日	水	ごとうしりつとみえちゅうがっこう 五島市立富江中学校
4	10月13日	水	のべおかしりつみなみうらちゅうがっこう 延岡市立南浦中学校
5	10月16日	土	あまぐさしりつうしぶかひがしちゅうがっこう 天草市立牛深東中学校
6	10月18日	月	くしましりつありあけしょうがっこう 串間市立有明小学校
7	10月21日	木	やくしまちょうりつちゅうおうちゅうがっこう 屋久島町立中央中学校
8	12月3日	金	たいしちやうりつおおだしやうがっこう かいこうえん 太子町立太田小学校 (2回公演)
9	12月6日	月	まるがめしりつはんざんみなみしょうがっこう かいこうえん 丸亀市立飯山南小学校 (2回公演)
10	12月7日	火	おおずしりつにいやちゅうがっこう 大洲市立新谷中学校
11	12月8日	水	ひがし しりつひけたしやうちゅうがっこう 東かがわ市立引田小中学校
12	12月10日	金	あそしりつ いち みやちゅうがっこう 阿蘇市立一の宮中学校

ミラマーレ・オペラって？

ミラマーレ・オペラは、初めてオペラを観る人たちにもオペラの魅力が伝わるようにいろいろな工夫をしながら全国で公演を行っています。例えば、内容を解りやすくするために外国の作品を日本語で上演したり、途中で解説を入れながら進行するレクチャー・コンサートも行っています。

コロナウイルス感染防止対策として下記の項目を遵守します

- キャストや参加する児童が舞台上で密にならないように演出に工夫をしています。
- 舞台上で登場する直前までと退場直後はマスク着用と手指の消毒の徹底を義務づけています。
- 使用する小道具、舞台装置の消毒を毎回行っています。
- 演技エリアと鑑賞エリアを隔てるアクリルパネルを設置します。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

オペラ おこんじょうふり

げんさく さっきょく はやひかる
 原作：サネどうあきら 作曲 林 光

ミラマーレ・オペラ公演



文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校、中学校において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることで、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞力の向上につながることを目的としています。
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁

Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

知ってますか？ 10月1日は「国際音楽の白」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の白」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の白」と定めています。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K141	分野	音楽	種目	音楽劇	ブロック	C/I/J	区分	C区分
公演団体名	[C区分]ミラマーレ・オペラ				制作団体名	特定非営利活動法人 ミラマーレ・オペラ			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件	カーテンが締まり、飲食が可能な部屋を希望				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	1台	中型バス	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			トラック、中型バスが校内に留置出来ない場合等					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(ワイドロング車2.3m×8m)				可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				可	
	搬入経路の最低条件			なるべく段差がなく台車が使え事				可	
	理由			機材と舞台装置搬入がスムーズに行うため					
	設置階の制限 *			問わない				可	
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m	高さ	1.8m		可		
	WSIについて	参加可能人数	6人から12人で調整可能(全校生徒の見学も可能)						可
学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				可		
所要時間の目安 単位:分		50分程度(1校時分)						可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。						
	鑑賞可能人数		体育館フロアの半分程度の面積を目安として、最大300人程度						可
	舞台設置場所 *		ステージ上・フロアの両方						可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	10m	奥行	10m	高さ	指定なし	可	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			可能な範囲で物が片付けられている事				可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		可	
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	照明効果を最大限に活かすため				可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				可
		ピアノの事前調律 *		調律をして頂ければありがたいがナシでも可。ステージ上にある場合、フロアに下ろせるようなら使用したいが、下ろせない場合は持込のキーボードを使用。					可
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
	公演に必要な電源容量		100A	※主幹電源の必要容量				可	
	その他特記事項							応相談	
	なるべく学校様のピアノを使わせて頂きたいが、ステージ上から下ろせない場合は持込のキーボードを使用							可	
折りたたみ椅子10脚程度、長テーブルを10台程度借用お願い							可		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

